

持続可能な地域づくり ECO プラン



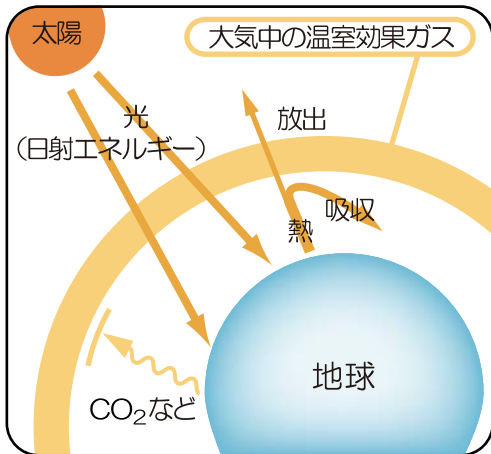
さくらちゃん

西宮の環境を、そして地球の未来を次世代に持続可能な状態で引き継いでいくためには、私たち一人ひとりが社会のありかたや暮らしを見直さなければなりません。

「環境学習都市宣言」より

市では、地球温暖化対策を進めるために、2020年度を目標とする計画を策定しました。

1. 地球温暖化とは？



地球の気温は太陽の日射エネルギーと地球から放出される熱のバランスによって決まります。大気中の二酸化炭素などの温室効果ガスは、地球から放出される熱の一部を吸収する性質があり、地球は生きものが住みやすい気温に保たれています。

近年、人間活動の拡大に伴い、温室効果ガスが増え続けています。温室効果ガスが多くなると吸収される熱が増え、気温が上昇します。

一般的に、この現象を「地球温暖化」といいます。

温暖化が進むと・・・

地球温暖化が進行すると、海水の膨張や氷河の融解によって海面が上昇します。砂漠化や熱帯化が深刻になり、異常気象による水不足、干ばつ、水害等が増加します。

また、自然の植物や動物にも影響を与えます。

海面の上昇



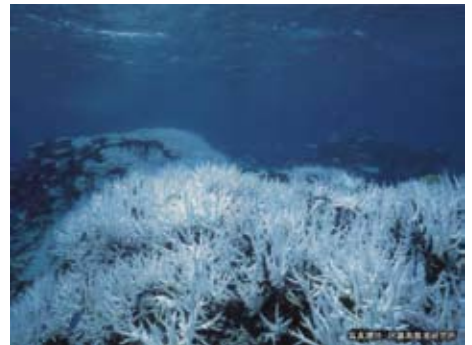
Photo credit: Masaaki Nakajima

熱帯低気圧（台風）の大型化



Photo credit: AYUCA

サンゴ礁の白化



写真提供：阿嘉島臨海研究所

写真：全国地球温暖化防止活動推進センターホームページより (<http://www.jccca.org/>)

温暖化の原因は？

温室効果ガスの主なものは二酸化炭素（CO₂）です。CO₂は石油などの化石燃料を燃やすことなどで発生します。私たちの身の回りからは、ガソリンや都市ガス（またはプロパンガス）を使用することでCO₂が発生します。また、電気や水道の使用、ごみの排出などからも間接的にCO₂が発生します。IPCC（気候変動に関する政府間パネル）の第4次報告書では、人為起源の温室効果ガスの増加が、ほぼ、地球温暖化の原因であるとしています。

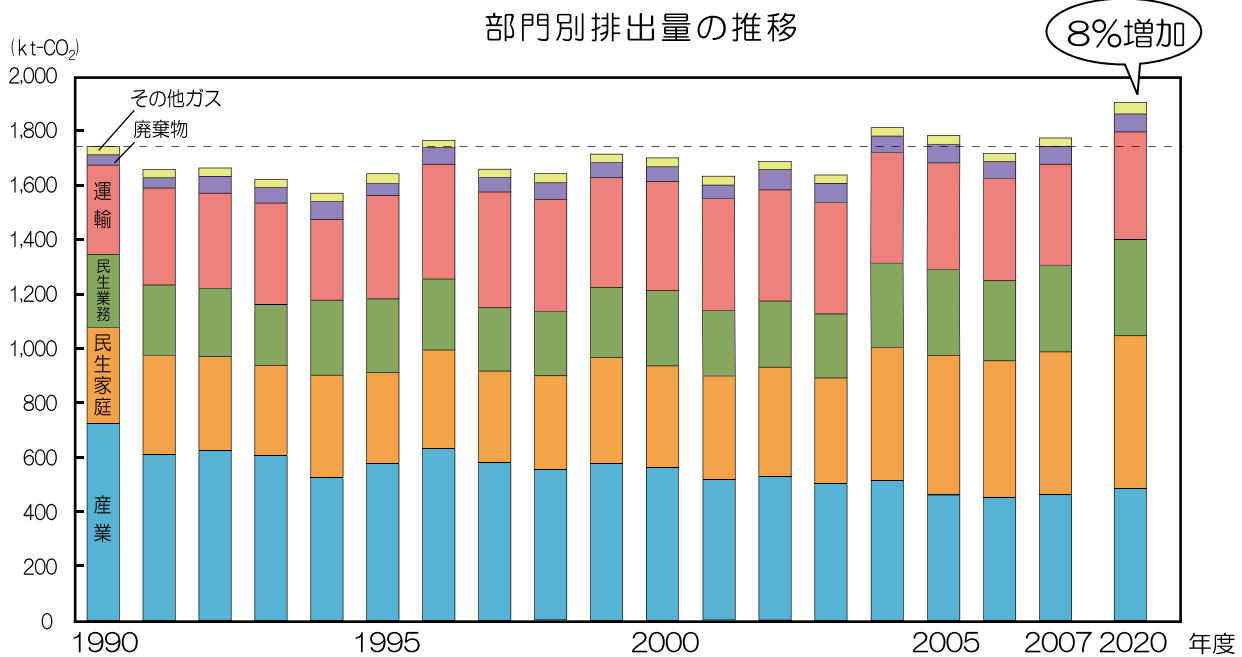


2. 西宮市の温室効果ガス排出量

西宮市の平成19年度（2007年度）の温室効果ガス排出量（CO₂換算）は1,765キロトンであり、平成2年度（1990年度）の排出量1,740キロトンに比べ1%増加（国全体では9%増加）しています。

部門別にみると、産業部門は減少傾向を示しています。家庭部門と業務部門を合わせた民生部門は増加傾向を示しており、その中でも特に家庭部門は近年大きく増加しています。

西宮市における今後の経過を予測すると、何も追加対策を行わない場合、人口の増加や経済活動の促進により2020年度には1,875キロトンと1990年度比8%増加することが推測されます。

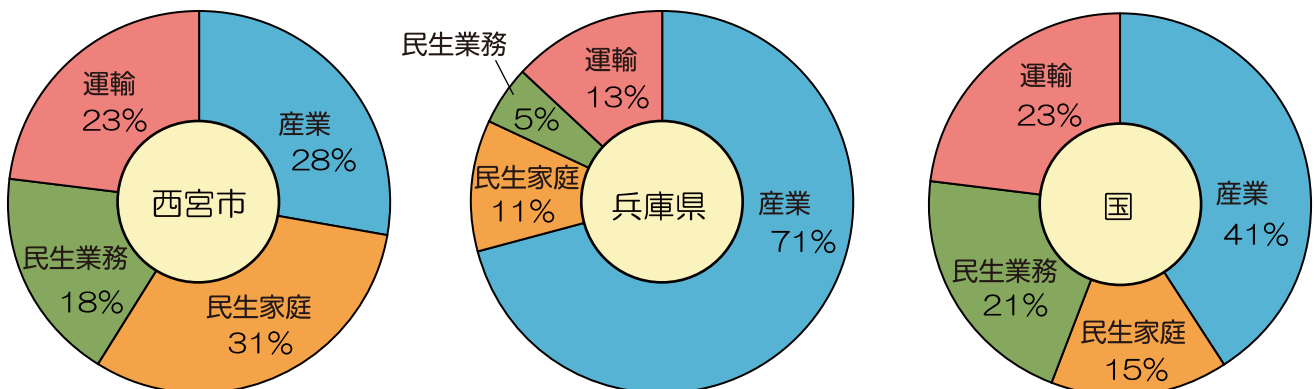


このままだと温室効果ガスは増えてしまうだね。



排出割合（県、国との比較）

西宮市は、国や兵庫県と比較して産業部門の割合が少なく、民生家庭部門が多くを占める住宅都市としての特徴があります。また、民生家庭部門の排出量は国や兵庫県と同じく増加傾向にあります。一人あたりや世帯あたりの排出量をもても増加傾向を示しています。排出量の増加は、ライフスタイルの変化が主な要因として考えられます。加えて、人口の増加がさらに排出量を増加させている要因になっています。

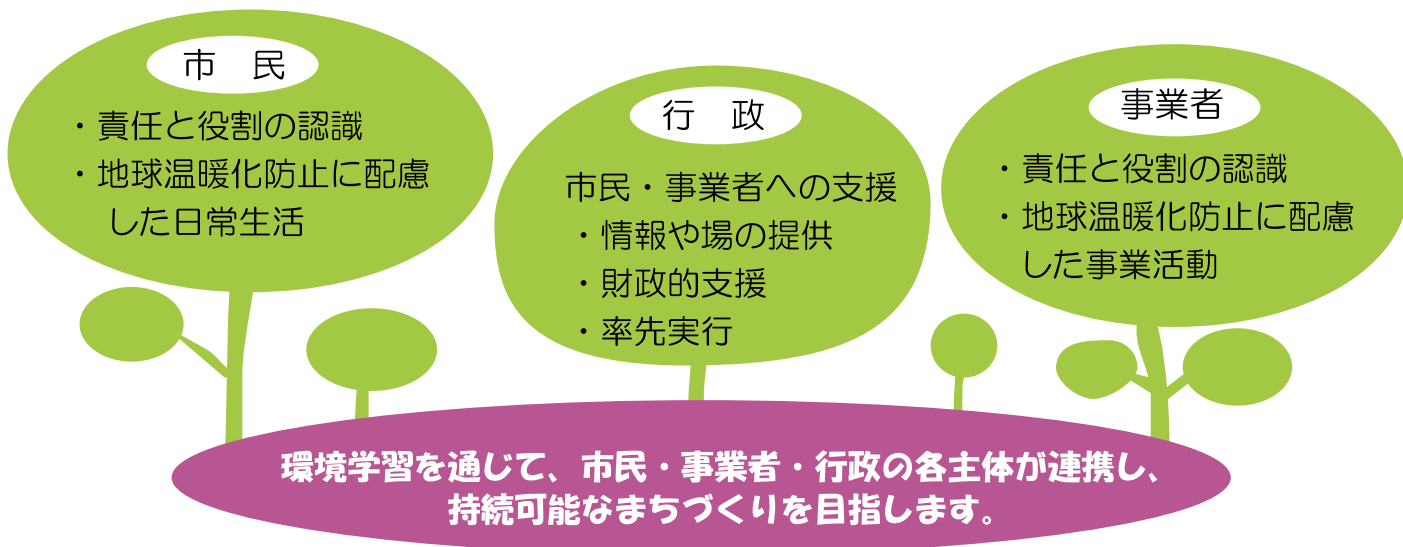


※いずれも2006年度の数値

3. 計画の方針と目標

方 針

西宮市の市民・事業者・行政が協働し、地域が一体となって取り組みを進め、温室効果ガスの排出を抑制し、低炭素社会を実現します。



削減目標

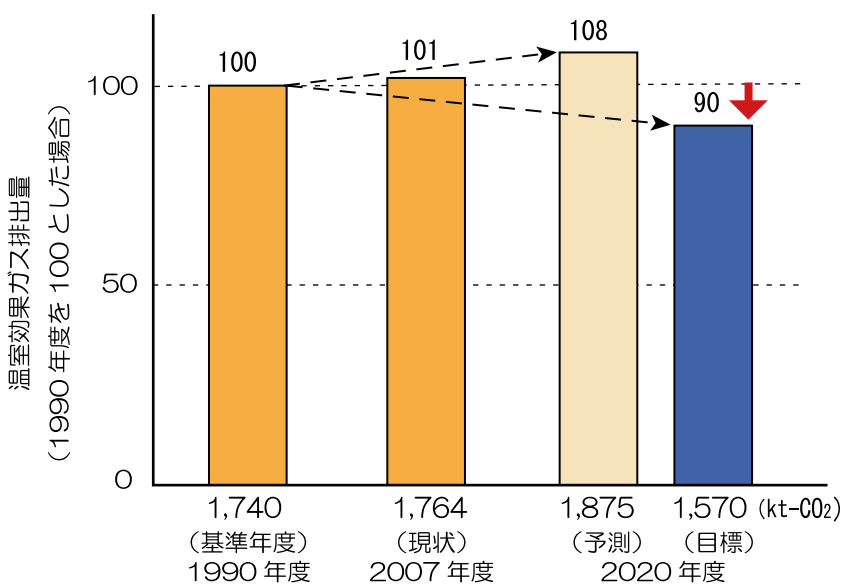
2020年度の温室効果ガス排出量：1990年度比10%削減

本計画では、西宮市における温室効果ガスの削減目標を2020年度に1990年度比10%削減とします。低炭素社会の実現に向けて、この目標を達成するのは容易ではなく、今後は市内で活動するあらゆる主体が、温室効果ガスの排出を抑制するために積極的に取り組みを進めることが必要になります。

なお、本計画の削減目標は、国の中期目標である25%削減の具体的な内容が決定した場合に見直しを検討します。

部門別削減目標

(1990年度を100とした場合) (%)



		1990年度	2007年度	2020年度	
		実績	実績	予測	目標
合計		100	101	108	90
産業		100	63	66	61
民生	家庭	100	147	157	125
	家庭一人あたり	100	132	132	104
	業務	100	119	127	108
運輸		100	115	122	98
廃棄物		100	158	169	127
その他ガス		100	106	114	106

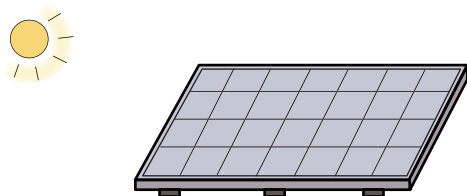
本計画の推進にあたっては、エココミュニティ会議、環境衛生協議会、各種団体などを中心に市民・事業者・行政の協働により推進していきます。進行管理は「西宮市新環境計画」の推進母体組織である「環境計画推進パートナーシップ会議」を核としたメンバーで行います。

4. 削減に向けた計画

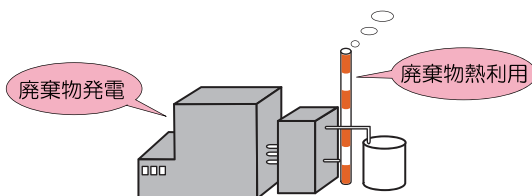
(1) 再生可能エネルギーの利用促進

太陽光などの自然のエネルギーや未利用エネルギーなどを利用し、石油やガスなど既存のエネルギーをできるだけ使わないようにします。

①自然エネルギーの利用促進



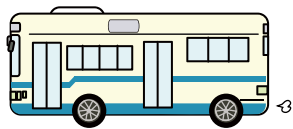
②廃棄物発電、廃棄物熱利用の導入



(3) 低炭素型都市の形成

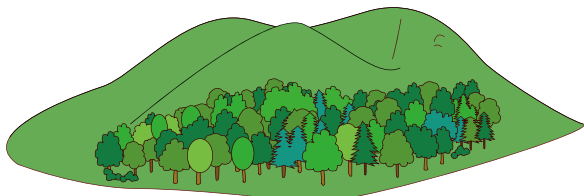
低炭素型都市の形成に向けて都市の基盤を改善・整備することで地球温暖化を防止します。

①公共交通機関を利用しやすい都市環境への改善



②低炭素型地区・街区の形成

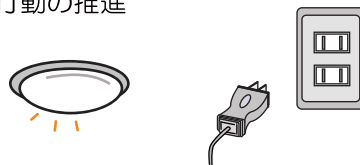
③都市部の緑地の創出と農地の保全、六甲山系の森林保全



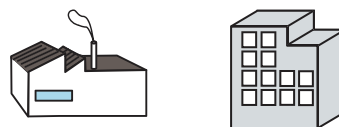
(2) 市民・事業者の活動の転換

市民の日常生活や事業者の事業活動を地球温暖化の防止に配慮した活動へ転換します。

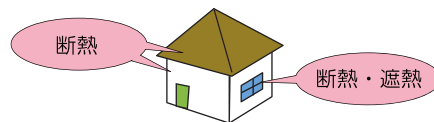
①省エネ行動の推進



②事業所の省エネ促進



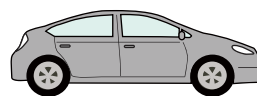
③省エネ住宅の普及促進



④家庭への高効率機器の普及促進



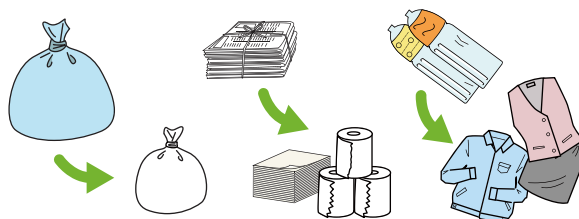
⑤エコカーの導入促進



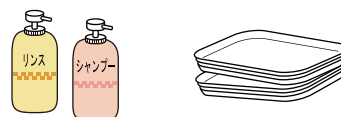
(4) ごみ減量化の推進

ごみの減量化・リサイクルの推進により、資源の無駄遣いをなくすことで地球温暖化を防止します。

①ごみの減量化・再資源化の推進



②その他プラスチック容器の分別収集再資源化の検討



わたしたちにできること - 取り組みメニューと効果 -

《調べる》、《考える》、《実践する》を繰り返すことにより日常の生活や事業活動の中での取り組みを定着させていきます。

《調べる》

- まずは、調べることから始めましょう！
- ・地球温暖化とは何でしょうか？
 - ・私たちの1日の行動はどうでしょうか？
 - ・どれだけのエネルギーを使っていますか？

《考える》

- 自ら何ができるか考えましょう。
- ・何が問題なのでしょう？
 - ・問題を解決するには何が出来るのでしょうか？
 - ・すぐにできますか、あとからにしますか？

《実践する》

- 考えたことを行動に移しましょう。
- ・無駄をなくしましょう。
 - ・省エネタイプを選びましょう。
 - ・自然を利用しましょう。



家庭やオフィスでできる取り組みはたくさんあります。できることから少しずつ、実行することから始めましょう！

今すぐはじめよう！

家庭やオフィスでできること

(注) CO₂ は年間の削減量、金額は年間の節約金額を示します。
 数値は目安です。年間のCO₂削減量や節約金額は、使用方法や使用機器などにより異なります。
 取り組みメニューの効果は資料に基づき、以下の値を用いて計算しました。
 【金額換算】 電力 24 円 / kWh 都市ガス 125 円 / m³ ガソリン 129 円 / L 水道 200 円 / m³
 【CO₂換算】 電力 0.366 kg-CO₂/kWh 都市ガス 2.08 kg-CO₂/m³ ガソリン 2.32 kg-CO₂/L
 資料：「家庭の省エネ大辞典」(省エネルギーセンター)、「待機時消費電力調査報告書」(省エネルギーセンター)、「エコドライブ10のすすめ」(日本自動車工業会)

洗面や歯みがきの時、水を出しっぱなしにしない。

風呂は続けて入り、追い炊きはしない。

CO₂ : 79.5kg-CO₂
金額 : 4,775 円

冷蔵庫にものをつめこみすぎない。

CO₂ : 16.0kg-CO₂
金額 : 1,052 円

生鮮食品(野菜、果物、魚介類)は近くでとれたものを買う。

暖房は20℃、冷房は28℃を目安に設定する。

CO₂ : 30.5kg-CO₂
金額 : 2,000 円

カーテンなどを利用して、日射を遮ったり、室内の断熱効果を高める。

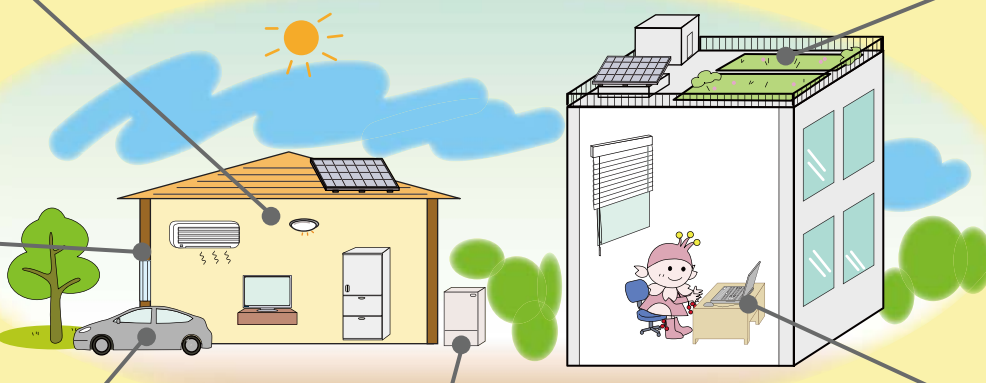
太陽光発電システムの設置

西宮市では、太陽光発電システムや太陽熱利用の導入に関する助成制度などの情報を提供します。また、公共施設に太陽光発電設備を設置します。

洗濯物はまとめて洗う。

CO₂ : 2.2kg-CO₂
金額 : 3,491 円
(金額は水道代含む)

省エネタイプの蛍光灯や電化製品に買い換える。



屋上緑化や壁面緑化を取り入れる。

西宮市地球温暖化防止推進事業所の取り組みの展開を図ります。

できるだけ自転車や公共交通機関を利用する。

断熱性の高い住宅や二重窓に換える。

環境に配慮された製品を買う。

必要のない照明はこまめに消す。

CO₂ : 1.6kg-CO₂
金額 : 105 円
(1灯あたり)

使わないパソコンやプリンターの電源を切る。

アイドリングはできるだけしない。

CO₂ : 37.7kg-CO₂
金額 : 2,096 円

車はアクセルをゆっくり踏んで発進する。

CO₂ : 218.1kg-CO₂
金額 : 12,128 円

車を買うときはハイブリッドカーなどのエコカーを選ぶ。

省エネ設備(高効率給湯器等)を設置する。

使わないコンセントを抜き待機電力を減らす。

CO₂ : 41.4kg-CO₂
金額 : 2,712 円

省エネタイプの照明やOA機器に買い換える。

使い捨ての製品はできるだけ買わない。

ごみを出すときは、分別を徹底する。

日常の様々な活動を通して持続可能な地域づくりを目指します。



市民の森林保全活動



マイバッグ運動

身近な行動が環境に
結びついてるよ！



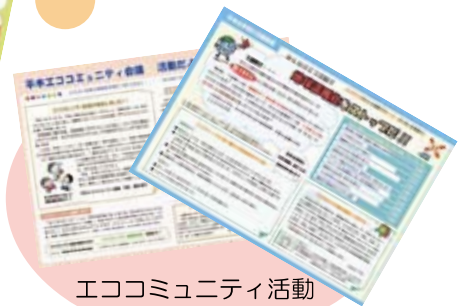
ごみ減量パネル展



緑のカーテン（市役所）



エコカードシステム



エココミュニティ活動

気づき・つながる・むすぶ 環境学習都市にしのみや



環境学習



参画と協働による会議



天然ガス自動車



さくらやまなみバス

より詳しい情報はホームページをご覧ください。 西宮市ホームページ：<http://www.nishi.or.jp/>

持続可能な地域づくり ECO プラン 【概要版】
平成 22 年（2010 年）3 月
西宮市 環境局 環境緑化部 環境都市推進グループ
〒662-8567 西宮市六湛寺町 10 番 3 号
TEL 0798-35-3803 / FAX 0798-35-1096

このパンフレットは水なし印刷で印刷し、カーボンオフセットしています。



A4 版全 8 ページ 5,000 部 製作
CO₂ 排出量は、1 部あたり 99g で
JWPA と COJ を通じてカーボンオフセットしました。

